



青梅で

和歌謡音楽祭」、手づくり品の展示販売会などが行われた。人力車の街めぐりや会場のあちこちにパフォーマーが出没して芸を披露

千枚を同市に寄贈し、今年で45回目を迎えた。同市役所で行われた贈呈式で本間理事長(85)は、「施設の利

同市では寄贈されたぞうきんを市内小中学校に配布して活用しており、竹内俊夫市長は「今年も心あたたまる手縫いぞうきんをあり

福生のナッツでハッピー

落花生祭りを開催

JAにしたま福生支店直売所

第3回「落花生祭り」が9月29日、同市本町のJAにしたま福生支店直売所で開かれ、旬を迎えた市特産の落花生の試食と即売会が行われ多くの人出でにぎわった。

また、今年は市内のベーカーリーカフェ「アルフィーネ」が試作した、福生産の落花生を餡にして、練り込んだアンパンを無料配布するなど、落花生の魅力

を生産者らと一緒にPRしていた。JAにしたま福生支店の野菜部会長の村野昭さん(64)は「落花生は9月後半から10月末までが収穫時期。今年

も多くの人に食べてもらえたらうれしいね。種類がたくさんあることも知らない人が多いと思う」と話し「落花生を作って2年目。野菜は難しいね。塩茹でがおすすめですよ」と笑顔で話していた。

同支店では現在、落花生を販売中。問い合わせは同支店直売所(042・5552・4632)へ。多くの人が食べてもらえたらうれしいね。種類がたくさんあることも知らない人が多いと思う」と話し「落花生を作って2年目。野菜は難しいね。塩茹でがおすすめですよ」と笑顔で話していた。



採りたての落花生が並んだ直売所と試食で並んだ落花生

「福が生まれるまち、福生の『はっ！ピー☆ナッツ』」として、同市農業委員会は4年前から、昭和50年代に生産が盛んだった落花生の特産化に向けて栽培を開始。農業振興の一環もあり、毎年、収穫時期に同祭りを開催している。

今年も、「オオマサリ」、「千葉半立」、「ナカテユタカ」、「郷(さと)の香」の4品種の落花生(1袋300g、300円)が500袋用意されたほか、会場では採りたてを塩茹でした生落花生が振る舞われるなど、来場者らは旬の味

「福が生まれるまち、福生の『はっ！ピー☆ナッツ』」として、同市農業委員会は4年前から、昭和50年代に生産が盛んだった落花生の特産化に向けて栽培を開始。農業振興の一環もあり、毎年、収穫時期に同祭りを開催している。

今年も、「オオマサリ」、「千葉半立」、「ナカテユタカ」、「郷(さと)の香」の4品種の落花生(1袋300g、300円)が500袋用意されたほか、会場では採りたてを塩茹でした生落花生が振る舞われるなど、来場者らは旬の味

今年も、「オオマサリ」、「千葉半立」、「ナカテユタカ」、「郷(さと)の香」の4品種の落花生(1袋300g、300円)が500袋用意されたほか、会場では採りたてを塩茹でした生落花生が振る舞われるなど、来場者らは旬の味

秋祭りで「夏祭り」熱唱

元ホワイトベリーの前田さんが参加

あきる野

あきる野市下代継の富士見台北公園で9月23日、同地域の「秋祭り」(富士見台自治会主催)が行われ、人気ガールズバンドのホワイトベリーでポーカーを務めた前田由紀さんがヒット曲「夏祭り」を熱唱し写真。地域住民ら100人が来場しにぎわいを見せた。同祭りは、富士見台自治会が主催し、油平



や上代継の町内会自治会も協力して、フラダンスや上代継獅子舞などを開催。今年には都地

柴垣卓正さんは「企画を大幅に変更して、準備も大変だったがやってよかった。前田さんにも快く引き受けていただき、会場も盛り上がったのでなによりです」と話していた。

秋祭りの担当祭典長の柴垣卓正さんは「企画を大幅に変更して、準備も大変だったがやってよかった。前田さんにも快く引き受けていただき、会場も盛り上がったのでなによりです」と話していた。